



# 与野西北小だより

## 3月号

令和7年2月28日

- |                   |                     |                    |
|-------------------|---------------------|--------------------|
| <b>【学校教育目標】</b>   | ◇みんなと協力する子（徳育）      | ◇自分の力で考える子（知育）     |
|                   | ◇心身ともに健康な子（体育）      | ◇人との関わりを大切にする子（響育） |
| <b>【学校経営方針】</b>   | みんなでつくる みんなの与野西北小学校 |                    |
| <b>【児童会スローガン】</b> | せ・い・ほ・く だ・い・す・き     |                    |

【西北小学校50周年キャラクター】  
西北五十丸



与野西北小学校 TEL853-0109 ホームページ http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/

## 心に花を

校長 馬場 智哉

本年度も残すところ一か月となりました。家庭生活や学校生活を振り返り、できるようになったことや頑張ったこと、更に頑張りたいこと等に目を向け、自信と新たな志をもって令和7年度を迎えることができるように、子ども達への声掛けをお願いします。お世話になった方や友達への感謝の気持ちを胸に抱きつつ、新年度に向けての準備を進めて欲しいと思います。

さて、2月16日(日)に、与野本町コミュニティセンターにて「与野のつどい」が行われました。そこで、本校6年生児童が、参会者の前で作文を発表しました。とても上手に作文を発表してくれました。ここで、紙面の関係で途中からの内容になりますが、児童が書いた作文を紹介します。題名は「たくさんの人の心にきれいな花を」です。

児童がバス停でバスを待っている時のことです。

私が一番心に残っているのは、お年寄りの人でもヘルプマークをつけている人でもなくバス停でバスを待っているお姉さんでした。この日は、バスが15分程遅れていて、このことをお姉さんは知らなかったのか、電話で「バスがもう行っちゃったのかバスが来なくて遅れそう。ごめんね。」と言っていました。私は、このお姉さんに心の中では本当に言いたいと思っていたのですが、この人だれかわからないという気持ちから中々言えずにいました。私がやっと言おうと決心した頃には、あと3分ほどでバスが来る時間になってしまいました。それでもお姉さんに伝えたいと思っていた私は、

「今バスが15分くらい遅れているので、あともう少しで来るはずですよ。」

と言いました。お姉さんは、

「えっ。そうなの。全然知らなかった。ありがとう。」

とお礼を言ってくれました。私は、お姉さんに素直に喜んでもらえたうれしさと、自分も相手も笑顔になったことから、心からぱっと花が咲いたかのようにとてもうれしくなりました。

私は、とても小さな親切や相手からの「ありがとう」という言葉から、自分も相手もいつわりのない本当の笑顔になることを学びました。これは、私の人生の中でいうと、本当に小さなことだと思うけど、私がしたこの親切は、自分と相手の心のすみに優しさにあふれたきれいな花が咲いていくと思います。これからもたくさんの人の心に、優しさにあふれたきれいな花が咲きますように。

心の葛藤と、その時の児童の表情が思い浮かび、読み手の気持ちも清々しいものにしてくれる素晴らしい作文です。

「心」は だれにも見えないけれど 「心づかい」は見える

「思い」は見えないけれど「思いやり」は だれにでも見える

昨年6月の学校便りでも触れましたが、これは、2011年に東日本大震災直後、民法の放送局で企業コマーシャルが自粛され、繰り返し放映されたACジャパンの意見広告のフレーズです。この児童は、目に見えない「思い」を、勇気をもって目に見える「思いやり」に変えました。一步前に進む勇気、その一步が難しいかもしれませんが、その勇気が、心に優しさに溢れたきれいな花を咲かせました。

今後も、家庭・地域・学校の三者が一体となって、児童の健全育成に取り組み、この作文のような優しさに溢れたきれいな花が咲き誇る与野西北小学校を築き上げていきたいと考えております。令和7年度も御支援・御協力をお願い申し上げます。

年間の生活目標：気持ちのよい あいさつをしよう/ろう下は 右側を しずかに歩こう

3月の生活目標：学校をきれいにしよう

安全点検の結果：2月の安全点検の結果、異状ありませんでした。



## 【お知らせ】

埼玉県福祉部こども政策課から、「パパ・ママ応援ショップ優待カード」について、保護者への周知依頼がありましたので御確認ください。

2025年  
(令和7年)  
4月

「パパ・ママ応援ショップ優待カード」が新しく切り替わります

旧



- 優待カード名の背景が「オレンジ色」
- 有効期限 2025年3月末日

新



- 優待カード名の背景が「ピンク色」
- 有効期限 子どもが18歳に達した次の3月末

パパ・ママ応援ショップ優待カードは  
LINE版カードがオススメです！  
「LINE版カード」をご利用の方

- 新しいカード画像に自動更新されるため切り替え手続き不要！



友だち追加はコチラ ▲  
(LINEホーム画面の「友だち追加」からスキャン)

紙のカードを必要とされる方

LINEを利用できない方に限り、紙のカードをお配りしています。

【配布窓口】

お住まいの市町村の子育て支援担当課

※ お子様の年齢がわかる公的書類(保険証等)が必要です。

※ 新しいカードの配布開始は3月中旬以降の予定です。

埼玉県 福祉部 こども政策課  
お問合せ ☎ 048-830-3343

## 【校長室より①】

2月2日(日)に育成会主催の「そば打ち体験講座」が行われました。4年生以上の22名が参加しました。講師の先生の説明を聞きながら真剣に、楽しく体験活動に取り組むことができました。そば粉から徐々に姿を変えていく様子に驚きながら、作業に取り組む子ども達の表情が印象的でした。本校児童のために貴重な体験の場を提供して下さった育成会の皆様、児童に丁寧に説明をして下さった講師の皆様、ありがとうございました。



## 【校長室より②】

2月1日(土)8日(土)に、土曜チャレンジスクールで万華鏡づくりに取り組みました。自分だけのオリジナルの万華鏡を、真剣に、そして楽しみながら制作しました。チャレンジスクールスタッフの皆様、本年度も本校児童のために御尽力いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。



## 【校長室より③】

2月13日(木)本校にて、第3回学校運営協議会が行われました。この話題を取り上げる度に繰り返しの説明になりますが、さいたま市立学校は全校コミュニティ・スクールとなっています。コミュニティ・スクールとは学校運営協議会を設置した学校のこと、地域住民等が学校運営の当事者となって、地域・家庭・学校が力を合わせて学校の運営に取り組み、「地域とともにある学校」への転換を図る、法令に基づいた仕組みです。委員は、自治会長や育成会会長、後援会会長等地域の代表者に務めていただいております。



当日は「登下校のルールについて」、児童も参加して熟議が行われました。児童は堂々と自分たちの考えを伝えながら、委員の方と建設的な意見交換をすることができました。今回話し合われた登下校のルールについては、内容を精査し、学校運営協議会から家庭・地域に周知して参りますので、御確認いただき、共通理解・共通指導をおねがいします。

また、熟議の前には、児童から本年度の活動報告があり、挨拶運動や縦割り活動、西北フェスティバル等の取組についてスライドを使って上手に発表することができました。その中で、児童から地域の方へのお願いがありました。挨拶については「①登下校の際に、挨拶をしてほしい②挨拶がしやすいように笑顔で挨拶をしてほしい③優しく声をかけてほしい」。登下校のルールについては「①ルールを守っていない人に注意してほしい②下校時でもできるだけ地域の人に見守って欲しい③ルールを破らないようにお手本になってほしい」。そして最後には、挨拶ができる学校にするために、また、安全に登下校することができるようにするためには「地域の方たちの協力が必要です」と訴えました。子ども達は、私たちが考えている以上に大人の姿を見えています。見本となる姿を見せることが、子ども達の健全育成に向けた第一歩なのかもしれません。学校運営協議会の詳細については、会報をHPに掲載していますので御覧ください。



## 【校長室より④】

3月5日(水)は開校記念日です。与野西北小学校は58歳になります。地域の方々によって育まれてきた与野西北小学校が、今後ますます発展するように、皆様との連携をより密にしていきたいと思っております。今後も変わらぬ御支援・御協力をお願いいたします。